

## 付加価値率

**2022年度の付加価値率（全産業・全規模）は20.1%**

**※製造業（全規模）18.8%、非製造業（全規模）20.6%**

### （1）財務指標の説明

付加価値率とは、売上高に占める付加価値額の割合を言い、付加価値率が高い場合は、企業が新しく創造した価値の割合が大きいと言えます。

$$\text{付加価値率(\%)} = \frac{\text{付加価値額}^*}{\text{売上高}} \times 100$$

\* 付加価値額＝人件費\*\*＋支払利息等＋動産・不動産賃借料＋租税公課  
＋営業純益\*\*\*

\*\* 2006年度調査以前：

人件費＝役員給与＋従業員給与（従業員賞与を含む）＋福利厚生費

2007年度調査以降：

人件費＝役員給与＋役員賞与＋従業員給与＋従業員賞与＋福利厚生費

\*\*\* 営業純益＝営業利益－支払利息等

### 貸借対照表

資産の部	負債の部
I 流動資産	I 流動負債
II 固定資産	II 固定負債
III 繰延資産	
	純資産の部
	I 株主資本
	II 評価・換算差額等
	III 新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

### 損益計算書

I	<b>売上高</b>
II	<b>売上原価</b> 売上総利益
III	<b>販管費</b> <b>営業利益</b>
IV	<b>営業外損益</b> 経常利益
V	特別損益 税引前当期純利益
VI	法人税等 当期純利益

### (2) グラフで見る最近の動き

2022年度は、製造業、非製造業とも付加価値額の対前年度増加率が売上高の増加率を下回ったことから付加価値率は前年度比で低下しており、全産業で見た付加価値率は前年度比で低下しています。

